

会長メッセージ

みなさん、こんにちは

今年の桜前線は足早に福島県を通り過ぎた感がありますね。

3月末から4月にかけて各委員会が開催され、令和4年度の総括と新年度の事業計画及び予算案の審議をしております。各委員会の審議が終わりましたら総務委員会を開催し、各委員会から出された予算案等について審議し、5月17日開催予定の理事会にて承認の上令和5年度定時総会へ上程する予定です。

4月24日には令和4年度の決算及び事業等について監事より監査を受ける運びとなっております。令和4年度もコロナ禍の中でしたが、定時総会で承認いただいた事業については、ほぼ完了することができましたが適正な支出であったかどうか、また総会で承認いただいた予算に対しての適正な決算であったか等、しっかりと監査をいただき総会に報告させていただきたいと思います。

なお、総会は、6月9日(金)相馬市で開催を予定しております。

今月は各支部で総会が開催されますが、できるだけお邪魔させていただき直接支部会員の皆様に県会事業等についてお伝えできる機会を持ちたいと考えております。よろしくお願いいたします。

先月も触れさせていただきましたが、4月1日より労働局からの委託事業である福島働き方改革推進支援センターが開設され、事業が始まっております。働き方改革関連法はほぼ施行されておりますが、残すは2024年問題といわれる建設業、運送業のドライバーそして勤務医等の医師の働き方改革いわゆる長時間規制法を残すのみとなっております。センターにおいてもこれらの問題に対応すべく広報等に力を入れております。また各先生方においてもすでに対応をされていると思いますが、この2024年問題は社労士が矜持を持って対応すべきと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

これから年度更新の大変忙しい時期に入りますが、ご自愛いただき業務にあたってください幸いです。

以上で今月の会長挨拶とさせていただきます。

令和5年4月18日
福島県社会保険労務士会
会 長 穴 戸 宏 行